

3  
ごみ・資源  
のエコ  
(廃棄物部門に関  
する対策)

⑩ 3Rの推進

⑪ 不法投棄の防止推進

⑫ 資源循環の推進

対象となる主体

市民: 民  
事業者: 事  
市: 市

**民 事 市** 3R(リデュース: ごみの量を減らす、リユース: 繰り返し使う、リサイクル: 再生利用する)の実践に努めましょう。

「市内の3R活動」について詳しく知りたい方は42ページをチェック!!



**民 事 市** 食べられるのに捨てられてしまう食品(食品ロス)の削減に努めましょう。



**民 事 市** 環境ラベルなどを活用し、環境に配慮した製品の購入(グリーン購入)に努めましょう。

「環境ラベル」について詳しく知りたい方は43ページをチェック!!



市の役割

- ・3Rや食品ロス削減運動、グリーン購入に関する情報を発信します。
- ・エコパーク甘南備の取組支援を行います。

## エコパーク甘南備の取組

エコパーク甘南備は、循環型社会を形成するために市が整備した施設で、市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」が運営を行っています。

京田辺エコパークかんなびでは、事業を「リユース部会」「もの作り体験部会」「広報部会」の3部門に分け、それぞれスタッフを配置し、ごみを減らし循環型社会形成を目指した取組を進めています。



### ●リユース品の販売

常設展示場では、市民から無償で提供して頂いた品物を陳列し、格安価格で販売しています。その収益はリユースの啓発活動や展示場の維持管理費用にあてられています。



### ●ものづくり教室

ものづくり教室では、着なくなった着物や不要布を使って、帽子やベスト、お正月飾りづくり体験を行っています。



### ●その他の取組

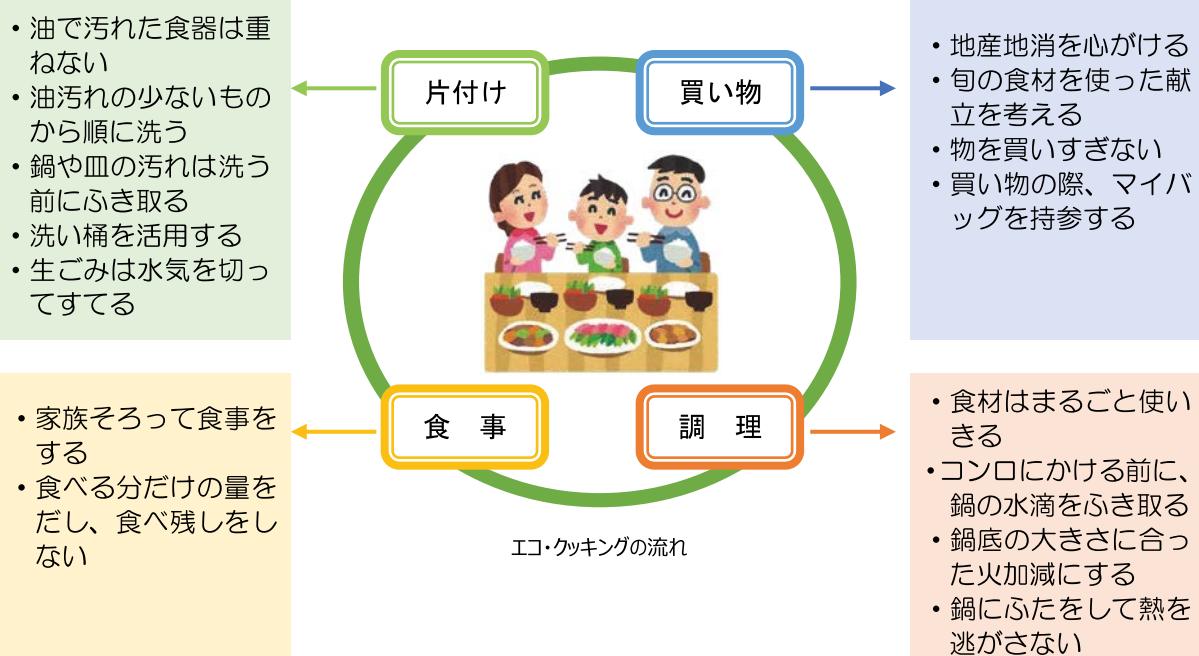
3R推進活動に関わる各種研修や学習教室、イベント企画、リユースフェア、勉強会や見学会なども行っています。

出典 京田辺エコパークかんなびホームページ

## 家族でチャレンジ！エコ・クッキング

エコ・クッキングとは、環境に配慮した料理をすることだけでなく、「買い物」「調理」「食事」「片付け」の一連の流れを通して、環境にやさしい食生活を送ることをいいます。エコ・クッキングを実践することは、水やエネルギーの使用量、ごみの発生を抑えることに繋がり、家計にも環境にも優しい取組です。

以下の取組を参考に、家族みんなでエコ・クッキングにチャレンジしてみましょう。



※「エコ・クッキング」は、東京ガス(株)の登録商標です。

## 知ってエコ！「環境ラベル」

環境ラベルとは、環境に配慮した製品やサービスに対する表示の総称です。環境への負荷が小さい製品・サービスを選ぶ際の参考にしてみましょう。



エコマーク

環境保全に役立つと認定された商品につけられるマーク



省エネラベリング  
マーク

省エネ基準の達成状況を示したマークで、緑色が達成、橙色が未達成を示す



燃費基準達成車  
ステッカー

自動車の燃費性能を示したマーク



カーボンフット  
プリント

原料調達から廃棄に至るまでのCO<sub>2</sub>量を示したマーク

※もっと詳しく知りたい方は、以下のホームページをチェック！

「環境ラベル等データベース」(環境省) <https://www.env.go.jp/policy/hozan/green/ecolabel/f01.html>

3

ごみ・資源  
のエコ  
(廃棄物部門に關  
する対策)

⑩3Rの推進

⑪不法投棄の防止推進

⑫資源循環の推進

対象となる主体

市民: 民

事業者: 事

市: 市

**民 事** ごみのポイ捨てや家電製品などの不法投棄について、自ら行わないようにならしめよう。また、ごみは適正に処理しならしめよう。



**民 市** 不法投棄がされやすい場所について、パトロールなどにより監視体制を強化しならしめよう。



## 市の役割

- ・ごみの適正処理に関する情報を発信します。
- ・不法投棄防止に向けた監視体制を強化します。



**民 事** 地元の農林水産物や製品を積極的に購入・利用し、地産地消に努めましょう。

「地産地消と地球温暖化の関係」について詳しく知りたい方は46ページをチェック！！



**民 事** 生ごみの堆肥化や廃食用油の回収などごみの再資源化に取り組みましょう。

「市内の生ごみの堆肥化の取組」について詳しく知りたい方は46ページをチェック！！



**事 市** 事業活動で出たごみは、自らの責任で適正処理するとともに、紙類など、再資源化が可能なものはリサイクルしましょう。



### 市の役割

- ・生ごみや廃食用油などの活用に関する情報を発信します。
- ・生ごみの活用に対して支援を行います。
- ・ごみ排出量の多い事業所に対して、適正なごみ処理を行うよう指導・啓発を行います。

## 地産地消と地球温暖化の関係

地域で生産された様々な農林水産物やサービスをその地域で消費することを「地産地消」と言います。地産地消の取組は安心安全なものを消費できるというだけでなく、食品などの輸送に伴い消費される燃料や温室効果ガスの排出削減にも繋がります。

### ●フードマイレージ

フードマイレージとは、食品の輸送量と輸送距離に係る環境負荷を「見える化」するための手法のことで、以下のような簡単な式で計算することが出来ます。食品の生産地と消費地が近ければフードマイレージの値が小さくなり、CO<sub>2</sub>の排出も少なく、環境への負荷が小さいということになります。

買い物に行く際、意識して地元の食品を選べば新鮮で美味しい食品を食べられるだけでなく、地球温暖化対策にも繋がります。

$$\text{フードマイレージ (t・km)} = \text{「食料の輸送量 (t)」} \times \text{「輸送距離 (km)」}$$

### ●ライフサイクルアセスメント (LCA)

ライフサイクルアセスメントとは、ある製品・サービスの原料調達から生産、消費、廃棄・リサイクルまでのライフサイクル全体に係る環境負荷を「見える化」するための手法のことで、カーボンフットプリントなどがあります。事業者間、消費者向けなど外部への環境情報開示ツールとしての活用や企業のCSR報告書などでも利用されています。



カーボンフットプリント  
※原料調達から廃棄に至るまでの  
CO<sub>2</sub>量を示したマーク

## 生ごみを堆肥化してお得にエコ

本市では毎年約 16,000 トンの可燃ごみを焼却しており、これらを焼却するのに約 9,000 トンもの温室効果ガスが排出されています。

私たちの家庭からでるごみの中身を見てみると、約 40%が生ごみとなっており高い割合を占めています。この生ごみを減らす取組として「コンポスト化」が注目されています。

コンポストとは、生ごみなどの有機物を微生物や菌などの作用により発酵させ、堆肥にする方法、またはその堆肥のことを言います。コンポストは家庭から出る生ごみから作られているため、生ごみの減量や環境負荷の軽減、また、ごみの有効活用にも繋がります。

本市では、こうした資源循環を進めるため、生ごみ処理機（コンポスト・電気式）の購入に関して費用の一部補助を行っています。

2015（平成 27）年度は 16 件、2016（平成 28）年度は 10 件の補助を行っています。



4

## エコな まちづくり

(運輸部門や適応策に関する対策)

⑬環境負荷の少ない交通手段の普及促進

⑭環境にやさしい車・運転の普及促進

⑮ヒートアイランド対策の推進（適応策1）

⑯災害に強いまちづくりの推進（適応策2）

⑰みどりの保全・活用推進（適応策3）

対象となる主体

市 民 : **民**

事業者 : **事**

**民** **事** 近距離を移動する時は、自動車の利用を控え、徒歩や自転車の利用に努めましょう。



**民** **事** 中・長距離を移動する時は、なるべくバスや電車など公共交通機関の利用に努めましょう。



**民** **事** レンタサイクルの普及・利用に努めましょう。

市内のレンタサイクルに関する取組について詳しく知りたい方は48ページをチェック！！



### 市の役割

- ・鉄道事業者やバス事業者と連携した公共交通の利便性向上を図ります。
- ・レンタサイクルの普及やレンタサイクルに関する情報を発信します。

## 市内のレンタサイクル

本市ではレンタサイクルの活用を推進しており、市内を観光などする際、新田辺駅東自転車駐車場などで自転車をレンタルすることができます。

4

エコな  
まちづくり  
(運輸部門や適応  
策に関する対策)

⑬環境負荷の少ない交通手段の普及促進

⑭環境にやさしい車・運転の普及促進

⑮ヒートアイランド対策の推進（適応策1）

⑯災害に強いまちづくりの推進（適応策2）

⑰みどりの保全・活用推進（適応策3）

対象となる主体

市 民 : **民**

事業者 : **事**

市 : **市**

**民** **事** **市**

自動車を購入する時は、ハイブリッド車や電気自動車などエネルギー効率に優れる次世代自動車の選択に努めましょう。

**民** **事** **市**

車を運転する時は、エコドライブを心がけ、移動に伴う温室効果ガスの排出を減らしましょう。

エコドライブについて詳しく知りたい方は 49 ページをチェック !!

市の役割

- ・次世代自動車やエコドライブに関する情報を発信します。
- ・エコドライブ講習を実施します。
- ・イベントなどを活用して電気自動車の普及を図ります。



## エコドライブのすすめ

### ◆特に気を付けたい4つのポイント

#### ●ふんわりアクセル「eスタート」

車の発進は緩やかに

- ◆1年間で約13,030円節約
- ◆1年間でCO<sub>2</sub>を194.0kg削減

#### ふんわりアクセル「eスタート」

最初の5秒で時速20キロが目安!  
少し緩やかに発進すると10%程度燃費が向上します。



#### 加減速の少ない運転

速度にムラのある走り方をすると加減速の機会も多くなり、その分市街地で2%程度、郊外で6%程度燃費が悪化します。



#### 安全な定速走行

早めのアクセルオフ  
エンジンブレーキを使うと、燃料の供給が停止され2%程度燃費が改善されます。



#### アクセルから足を離してエンジンブレーキで減速…

#### ●早めのアクセルオフ

早めにアクセルから足を離してエンジンブレーキで減速

- ◆1年間で約2,170円節約
- ◆1年間でCO<sub>2</sub>を42.0kg削減

#### ●アイドリングストップ

信号待ち、停車時はエンジン停止

- ◆1年間で約2,080円節約
- ◆1年間でCO<sub>2</sub>を40.2kg削減

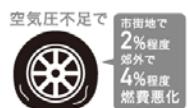
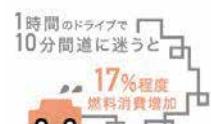
出典 「家庭の省エネ徹底ガイド春夏秋冬 2017年版」  
(資源エネルギー庁)

### ◆他にもあるエコドライブのポイント

#### ●適切なエアコン使用

暖房の利用時はエアコン(A/C)のスイッチをOFFに

- ◆ONの場合と比べて約12%燃費向上



#### ●渋滞を避け、余裕のある出発

出かける前に道路交通情報やルートを確認し、  
時間に余裕をもって出発を

- ◆道に迷い10分余計に走行すると約17%燃料消費量増加

#### ●タイヤの空気圧点検

出発前にタイヤの空気圧点検

- ◆タイヤの空気圧が適正でないと市街地で約2%、郊外で約4%燃費悪化

#### ●不要な荷物をおろす

出発前に運ぶ必要のない不要な荷物をおろす

- ◆100kgの不要な荷物を乗せて運転すると約3%燃費悪化

#### ●迷惑駐車をしない

交通の妨げとなり渋滞にも繋がる迷惑駐車をしない

#### ●自分の燃費を把握する

自分の車の燃費を把握し、エコドライブを心がける

出典「エコドライブ」COOL CHOICE ホームページ

エコな  
まちづくり  
(運輸部門や適応  
策に関する対策)

⑬環境負荷の少ない交通手段の普及促進

⑭環境にやさしい車・運転の普及促進

⑮ヒートアイランド対策の推進（適応策1）

⑯災害に強いまちづくりの推進（適応策2）

⑰みどりの保全・活用推進（適応策3）

対象となる主体

市 民 : 民

事業者 : 事

市 : 市

民 事 市

敷地などの緑化やグリーンカーテンに取り組み、ヒートアイランド現象の緩和に努めましょう。

「グリーンカーテン」について詳しく知りたい方は51ページをチェック！！

民 事 市

貯めた雨水などを利用して暑くなる前に打ち水をし、庭先や道路の温度上昇を防止しましょう。

事 市

カフェや図書館などを利用することで涼をシェアするクールシェアを推進し、ヒートアイランド現象の緩和を図りましょう。

市の役割

- ・都市公園や街路樹の整備を推進します。
- ・グリーンカーテンやクールシェアに関する情報を発信します。
- ・緑化に適した植物種子や苗の配布を行います。



## グリーンカーテンとは

グリーンカーテンとは、ゴーヤやアサガオなどのツル性の植物を、窓の外や壁面に張ったネットなどにはわせて、カーテンのように覆ったものを言います。窓からの日差しを遮り、室内温度の上昇を抑制するとともに、植物の蒸散作用によって周囲を冷やすことが期待できるため、節電に有効なツールとして全国で取組が進められています。

このグリーンカーテンは、東西から入る日射が持つ熱エネルギーを約80%カットする効果があり、すだれ(50~60%)や高性能の遮蔽ガラス(約55%)よりも優れています。

また、節電に有効なだけでなく、植物により癒しを得たり、花や実を楽しんだりと精神的な満足感への効果もあります。

出典 グリーンカーテンプロジェクトホームページ（環境省）



庁舎で実践しているグリーンカーテンの様子

## 節水も地球温暖化対策?!

水は、私たちの生活に欠かすことのできない重要なものです。

私たちが利用する水は、浄水場で綺麗にされ、家に届くまでに大量のエネルギーが使われています。

したがって、節水をすることは省エネにも繋がります。

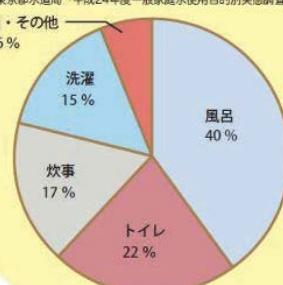
お風呂でシャワーを出しつばなしにしないなど、水の使用を少なくすることはもちろん、お風呂の水や雨水を有効に活用し、打ち水や草花への水遣りなどに使えばさらに節約に繋がります。

### 節水も省エネ！

水道水を家庭に送るために河川からの取水、浄水、送配水の各過程において、ポンプなどを動かすためにエネルギーが必要になります。また、下水処理の過程においてもポンプ場や下水処理場においてエネルギーが使われています。したがって、節水をすることは、省エネにもつながります（東京都の場合）それぞれの用途において、不必要に出しつ放しにしない、少ない水量で用事を済ますなどの節水につながる行動を実践するようにしましょう。

#### 家庭における用途別水使用量の割合と世帯人数別平均使用水量

出所：東京都水道局「平成24年度一般家庭水使用目的別実態調査」より作成 (1ヶ月あたり)



世帯人員	使用水量
1人	8.0m <sup>3</sup>
2人	16.2m <sup>3</sup>
3人	20.8m <sup>3</sup>
4人	25.1m <sup>3</sup>
5人	29.6m <sup>3</sup>
6人以上	35.4m <sup>3</sup>

出典「家庭の省エネ徹底ガイド春夏秋冬 2017年度版」（資源エネルギー庁）

エコな  
まちづくり  
(運輸部門や適応  
策に関する対策)

⑬環境負荷の少ない交通手段の普及促進

⑭環境にやさしい車・運転の普及促進

⑮ヒートアイランド対策の推進（適応策1）

⑯災害に強いまちづくりの推進（適応策2）

⑰みどりの保全・活用推進（適応策3）

対象となる主体

市 民 : **民**

事業者 : **事**

市 : **市**

**民 事** ハザードマップなどにより防災に関する知識を高めましょう。

**市** 防災発生時の組織体制や連絡網などを整備し、防災体制の強化を図ります。

**民 事** 災害時の対策として、太陽光発電や蓄電池の活用を検討しましょう。

**市の役割**

- ・ハザードマップなどを活用し防災対策に関する情報を発信します。
- ・防災体制の整備を推進します。
- ・太陽光発電や蓄電池に関する情報を発信します。



4

## エコな まちづくり

(運輸部門や適応  
策に関する対策)

⑬環境負荷の少ない交通手段の普及促進

⑭環境にやさしい車・運転の普及促進

⑮ヒートアイランド対策の推進（適応策1）

⑯災害に強いまちづくりの推進（適応策2）

⑰みどりの保全・活用推進（適応策3）

対象となる主体

市民：民

事業者：事

市：市

**民** **事** 所有する農地を適切に管理しましょう。



**民** **事** 所有する山を適切に管理しましょう。



**事** **市** 花植え活動や植樹体験など、緑化活動への参加を検討しましょう。

森づくりの取組について詳しく知りたい方は 54 ページをチェック！！



### 市の役割

- ・植林・伐採など森林施業を推進します。
- ・市民や事業者などと連携した緑化活動を推進します。

## 森づくりの取組について

### ●森林と地球温暖化対策の関係

地球温暖化を防止するには、温室効果ガス、中でも温暖化への影響が最も大きいCO<sub>2</sub>を増加させないことが重要です。地球上のCO<sub>2</sub>循環の中では、森林が吸収源として大きな役割を果たしています。森林を構成している一本一本の樹木は、光合成により大気中のCO<sub>2</sub>を吸収するとともに、O<sub>2</sub>（酸素）を発生させながら炭素を蓄え、成長しています。

樹木が吸収し蓄積するCO<sub>2</sub>の量は一本一本異なりますが、40年生前後のスギ1本が一年間に吸収するCO<sub>2</sub>の量は、約8.8kg\*と言われています。

本計画の削減目標を達成するのに必要なCO<sub>2</sub>削減量は約1.9万tなので、40年生前後のスギ約220万本以上が一年間に吸収するCO<sub>2</sub>の量と同等ということになります。



人が一年間に吐き出すCO<sub>2</sub>の量は、約  
**360kg**と言われています。

\*1haに1000本のスギが生えているとした場合のCO<sub>2</sub>は約8.8tとされており、そこから1本あたりを算出

出典 林野庁ホームページ

地球を守る樹木の働きを調べよう「こども葉っぱ判定士」調査マニュアル（環境省）

### ●森林の整備とCO<sub>2</sub>吸収量の関係

森が沢山あればあるだけCO<sub>2</sub>を吸収してくれるというわけではありません。森林のCO<sub>2</sub>吸収能力は、成長期の若い森林（林齢10~40年程度）が最も高く、成熟するにつれて低下していきます。本市だけでなく国全体で森林の成熟が進んでおり、CO<sub>2</sub>吸収能力を高めるには積極的に森林の整備と植樹を行う必要があります。

### ●森づくりの取組について

京都府では府域の豊かな森林を守り育てるため、森の恵みを受けている府民みんなで京都の森を守り育む運動「京都モデルフォレスト運動」を展開しています。この運動の主体である社団法人京都モデルフォレスト協会では森づくり基金や企業参加の森づくり、府民参加型里山ふれあい事業などを行っています。

企業参加の森づくりについて、2017（平成29）年度現在44団体の企業・大学・団体などが参加しており、京田辺市でも甘南備山で森林保全活動が行われています。

5  
エコな  
人づくり  
(全部門に関する対策)

⑯学校での環境教育の推進

⑯地域における環境学習の推進

⑯環境保全活動を担う人材の育成推進

対象となる主体

市 : **市**

**市** 学校生活や学習プログラムの中で、エネルギーや資源の大切さ、食育、エコ活動などについて学ぶ機会の拡充を図ります。



**市** 施設を改修・新築する時は、太陽光発電などの再生可能エネルギーや省エネルギー性能の優れた設備の導入を検討します。



**きょうたなべ環境市民パートナーシップの取組**

きょうたなべ環境市民パートナーシップは、市民・事業者・市で構成される団体で、京田辺市環境基本計画や本計画を推進するため様々な活動を行っています。

例えば幼稚園の児童を対象に環境に関するゲームをしたり、保護者に地球温暖化の話をするなど、地球温暖化対策に関する取組を学ぶ機会を提供しています。

また、市民と一緒にごみを拾いながら市内を歩き、市の歴史や文化を知る「エコ・ウォーク」も実施しています。

このほか、自然環境の保全活動や省エネ相談所、環境に優しい自転車の利用啓発活動なども行っています。



活動の様子

5  
エコな  
人づくり  
(全部門に關す  
る対策)

⑯学校での環境教育の推進

⑯地域における環境学習の推進

⑯環境保全活動を担う人材の育成推進

対象となる主体

市 民 : **民**

事業者 : **事**

市 : **市**

**民 事** 環境保全活動や地球温暖化防止に  
関するイベントや活動などに積極  
的に参加しましょう。



**市** 市内に大学が立地している優位性  
を活かして産学官民による地球温  
暖化対策を推進し、学生や研究者  
を含めた地域全体の連携を図ります。



### 市の役割

- ・環境フェスタなど環境に関するイベントを開催します。
- ・市内大学などとの連携を強化します。

5  
エコな  
人づくり  
(全部門に関する対策)

⑯学校での環境教育の推進

⑯地域における環境学習の推進

⑯環境保全活動を担う人材の育成推進

対象となる主体

事業者 : 事  
市 : 市

**事 市** 出前講座や研修などを活用し、地球温暖化対策の先導的な役割を担うリーダーの育成に努めます。

**市** きょうたなべ環境市民パートナーシップの会員や地球温暖化対策に携わる職員などを増やし、地球温暖化対策の先導的な役割を担うリーダーの育成に努めます。

**市** 市民・事業者・市が連携して環境保全活動や地球温暖化対策に取り組むための体制構築を図ります。



**市の役割**

- ・出前講座や研修会を開催します。
- ・地球温暖化対策に携わるリーダーの育成を推進します。
- ・地球温暖化対策を推進するための体制を構築します。

## 地球温暖化対策と想定される温室効果ガス削減量

本計画では、短期目標年度の2022（平成34）年度までに削減目標（-5%）を達成するため、以下に示す取組の普及や設備の導入などを想定しています。

### 《産業部門》 約2.3万t-CO<sub>2</sub> 削減見込み

#### ●高効率空調機の導入

工場などで高効率空調機が全製造業事業所の約20.5%（約35台）導入されることを想定  
◆短期目標年度までにCO<sub>2</sub>を約7,920t削減

#### ●高性能ボイラーの導入

工場などで高性能ボイラーが全製造業事業所の約25%（約45台）導入されることを想定  
◆短期目標年度までにCO<sub>2</sub>を約2,850t削減

#### ●太陽光発電設備の導入

工場などで太陽光発電設備が全製造業事業所の約14%（約25台）導入されることを想定  
◆短期目標年度までにCO<sub>2</sub>を約1,320t削減

#### ●エコ行動の実践

事業者の自主行動により産業部門のエネルギー消費量が約5%削減されることを想定  
◆短期目標年度までにCO<sub>2</sub>を約6,520t削減



・・・・・など

### 《民生業務部門》 約1.4万t-CO<sub>2</sub> 削減見込み

#### ●高効率照明の導入

事業所などで高効率照明が全業務系床面積の約25%導入されることを想定  
◆短期目標年度までにCO<sub>2</sub>を約1,320t削減

#### ●太陽光発電設備の導入

事業所などで太陽光発電設備が全第3次事業所の約7%（約120台）導入されることを想定  
◆短期目標年度までにCO<sub>2</sub>を約324t削減

#### ●環境マネジメントシステムの普及

事業所などで環境マネジメントシステムが全第3次事業所の約2%普及することを想定  
◆短期目標年度までにCO<sub>2</sub>を約203t削減

#### ●エコ行動の実践

事業者の自主行動により民生業務部門のエネルギー消費量が約5%削減されることを想定  
◆短期目標年度までにCO<sub>2</sub>を約4,620t削減



・・・・・など

#### ●市の先導的取組の推進

市の先導的取組の推進により事務・事業による排出量が10%削減されることを想定  
◆短期目標年度までにCO<sub>2</sub>を約717t削減

## 地球温暖化対策と想定される温室効果ガス削減量

### 《民生家庭部門》 約 1.4 万 t-CO<sub>2</sub> 削減見込み

#### ●高効率照明の導入

ほとんどの家庭で高効率照明が導入されることを想定

◆短期目標年度までに CO<sub>2</sub>を約 670 t 削減

#### ●太陽光発電設備の導入

住宅用太陽光発電設備が全世帯の約 5%（約 1,520 台）導入されることを想定

◆短期目標年度までに CO<sub>2</sub>を約 2,230 t 削減

#### ●住宅の断熱化や省エネ住宅の普及

住宅の断熱化や省エネ住宅が全世帯の約 10%普及することを想定

◆短期目標年度までに CO<sub>2</sub>を約 1,930 t 削減



#### ●エコ行動の実践

市民の自主行動により民生家庭部門のエネルギー消費量が約 5%削減されることを想定

◆短期目標年度までに CO<sub>2</sub>を約 1,410 t 削減

・・・・・・・・・など

### 《運輸部門》 約 0.8 万 t-CO<sub>2</sub> 削減見込み

#### ●エコドライブの普及

ほとんどの自動車でエコドライブが普及することを想定

◆短期目標年度までに CO<sub>2</sub>を約 1,830 t 削減

#### ●カーセーブデーの普及

全乗用車のうち約 5%でカーセーブデーが普及することを想定

◆短期目標年度までに CO<sub>2</sub>を約 108 t 削減



#### ●次世代自動車の導入

全乗用車のうち約 10%がハイブリッド自動車や電気自動車などに更新されることを想定

◆短期目標年度までに CO<sub>2</sub>を約 2,050 t 削減

・・・・・・・・・など

### 《廃棄物部門》 約 0.1 万 t-CO<sub>2</sub> 削減見込み

#### ●3R活動の普及

3R活動の普及によりごみ排出量が約 5%削減されることを想定

◆短期目標年度までに CO<sub>2</sub>を約 520 t 削減



#### ●マイバッグ持参の普及

ほとんどの家庭でマイバッグ持参が普及することを想定

◆短期目標年度までに CO<sub>2</sub>を約 350 t 削減

・・・・・・・・・など



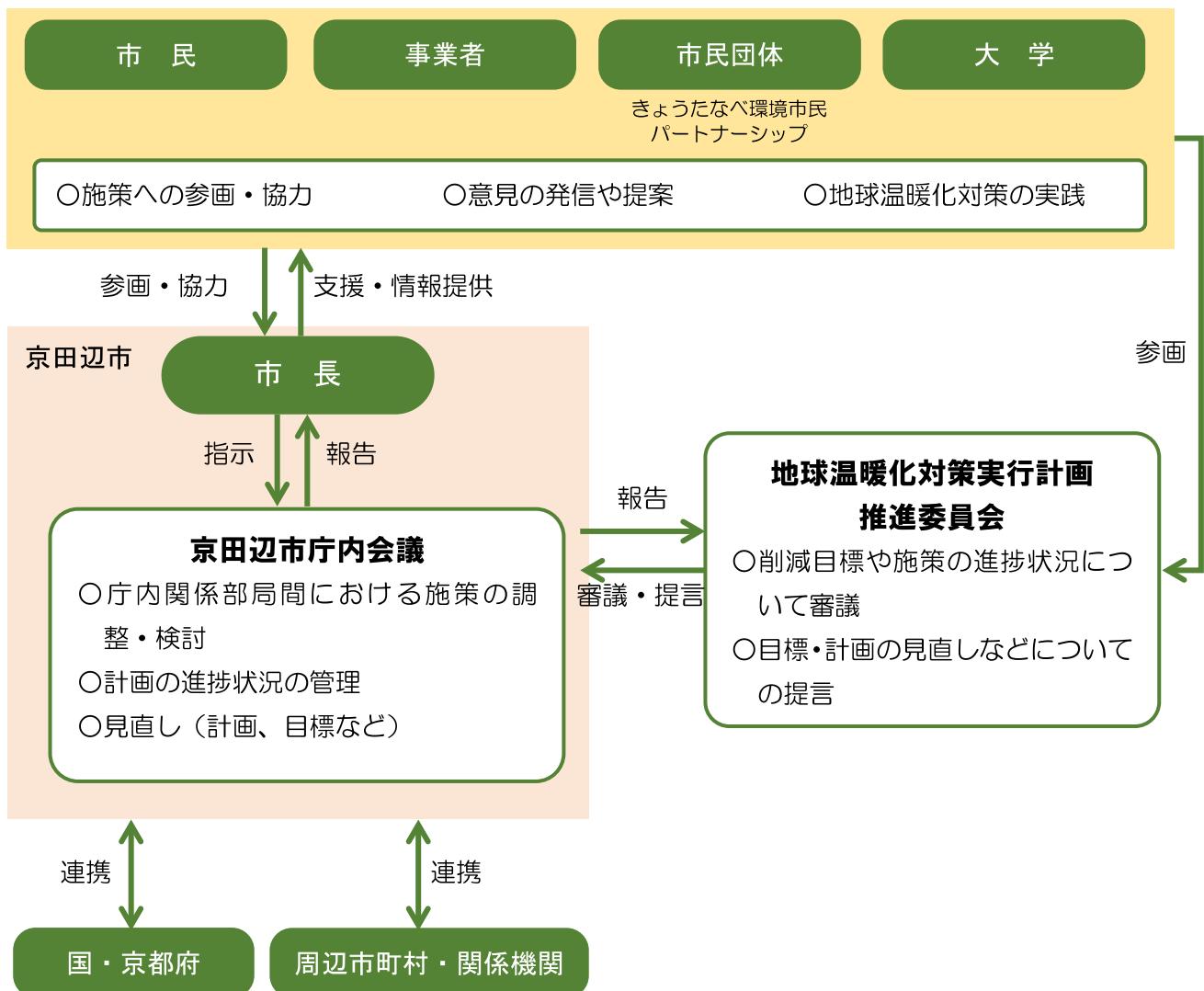
# 第5章 計画の推進

## 5.1 計画の推進体制



本計画の推進にあたっては、市民・事業者・市をはじめ、その他さまざまな主体が連携し、取組を進めていくことが重要です。また、上位計画である京田辺市環境基本計画との一体的な推進を図る必要があります。

本市においては、以下に示す推進体制で計画を推進するとともに、今後は更なる連携・効率化を目指して組織体系の構築を検討します。



図表 5-1 計画の推進体制

## 5.2 計画の進行管理

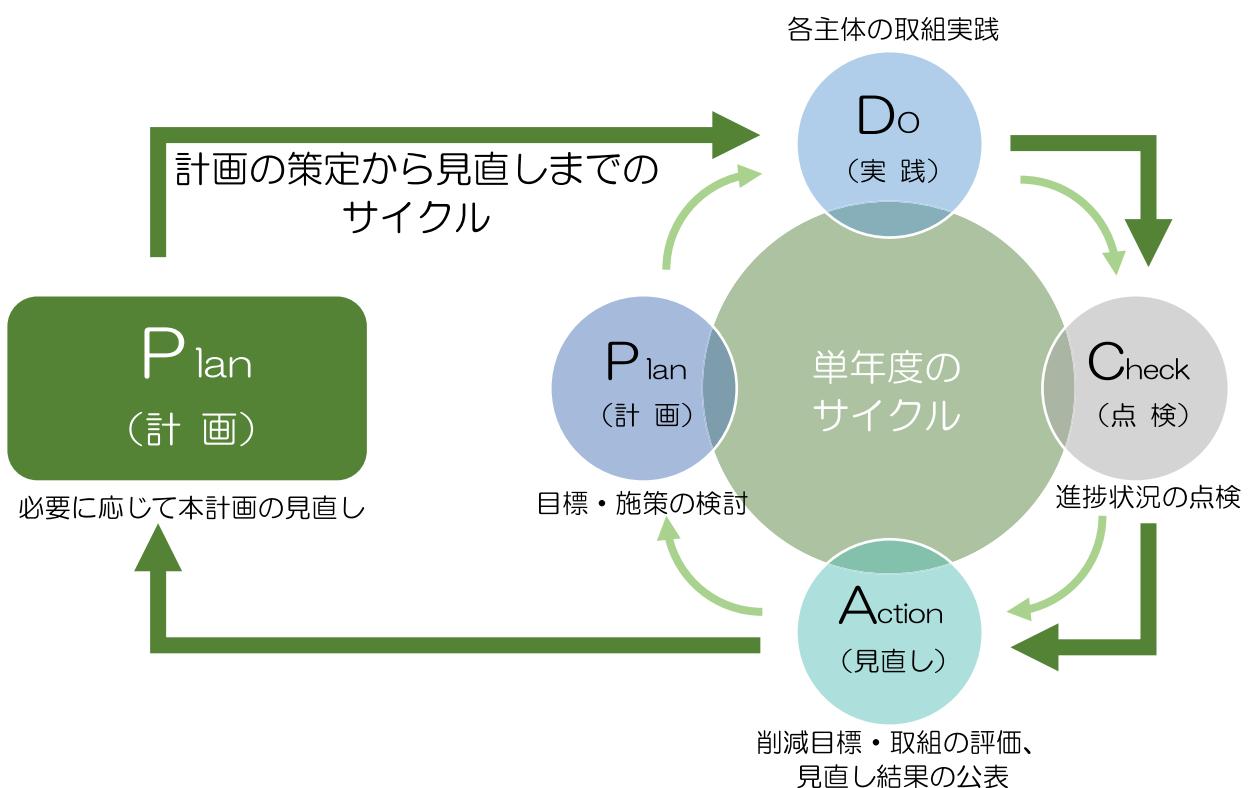


### 5.2.1 進行管理の基本的な考え方

本計画を効果的に推進するには、進捗状況を把握・管理し、市民に公表していくとともに、取組の評価や点検を行い、問題や課題が発生した場合は速やかな措置を講じ、計画を見直していくことが重要です。

このことを踏まえ、本計画の進行をP D C Aサイクルに基づいて管理します。

単年度のサイクルでは、本計画の削減目標の達成状況や取組の進捗状況などについて点検・見直しを行い、次年度の取組に反映します。また、必要に応じて本計画の見直しを行います。



図表 5-2 計画の進行管理

### 5.2.2 結果の公表

本計画の進行管理にあたっては、温室効果ガス排出量や取組の進捗状況などについて調査し、「京田辺市の環境」やホームページを通じて公表します。

また、きょうたなべ環境市民パートナーシップや京田辺市環境基本計画推進委員会においても調査結果を報告して意見を求め、次年度の取組に反映します。